

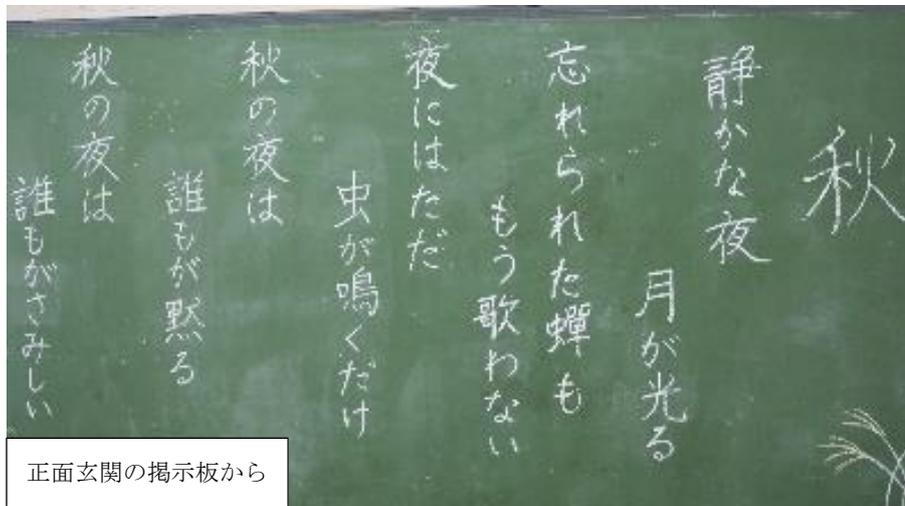
緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

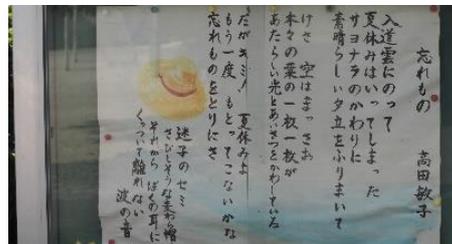
平戸市立田平中学校
学校だより第17号
(令和4年 9月)
文責 西澤 庄藏



予定されたイベントが中止となるなど台風の影響のため、週末は、読書三昧の日々でした。「読書の秋」という言葉を鵜呑みにしてちょっと早い「秋の夜長」を体感しました。季節は秋へ移行しています。



正面玄関の掲示板から



屋外の掲示板には高田敏子さんの詩「忘れもの」が掲示されています。



【折々の思いから】

ミニギャラリーに佐世保特別支援学校北松分校小学部・中学部（以下、「北分」）の夏休み作品が展示されています。作品を鑑賞するにつけ、そのひたむきな頑張り心が奪われます。

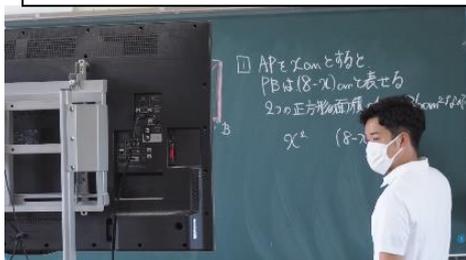
さて、本校は来月「コロナ」対応に万全を期して（夏休み作品の展示も兼ね）文化祭・合唱コンクールを開催する予定です。今回「北分」の舞台の部発表は別日開催となります（展示の部に一部の作品を展示します）。「北分」との共同事業2年目。より効果的な教育活動をめざして事業ごとにマイナーチェンジを図っています。次は地震を想定した避難訓練を共同事業として行う予定です。同じ学舎にある学校として特性を踏まえて「できることを」「できることから」進めたいと常々思索しています。

改めて本校の文化祭・合唱コンクールは10/21（金）開催予定です。期日が近まりましたら、この紙面でも詳細な予告についてお知らせいたします。「芸術の秋」を保護者の方々にもお裾分けできるよう生徒の頑張り支援したいと思います。どうぞ、ご来校のほど、お願いいたします。



どの作品も力作ぞろいです。

上の「コロナ」対応に関係して、教室巡回からオンライン授業の実施状況を参観しました。「コロナ」関連で欠席となっても体調が整えば実際の授業をオンラインで視聴できるよう配慮しています。もちろん、教科の特性に応じて全ての教科で行っているわけではありません。「コロナ」収束を願いつつ2年が経過し、「with コロナ」対応にも追われる昨今です。こちらも「できることを」「できることから」進めています。



生徒の表情を確認しながら双方向で授業が展開されていました。